令和元年度 手鎌校区まちづくり協議会 定期総会 開催



令和元年度 手鎌校区まちづくり協議会 役員

会長	梅野　信
副会長	猿渡英昭
	徳永京子
書記	藤本佐紀子
広報	高尾かず美
会計	山下多鶴子
	末藤　浩
会計監査	小宮恒雄
	柿原真悟

専門部会

役職	名	氏名	所属公民館・自治会
総務部会	部長	松藤秋臣	甘木団地自治会
体育部会	部長	末藤芳昭	甘木公民館
	副部長	橋口正光	黒崎団地公民館
防犯・子ども部会	部長	河野久治	手鎌公民館
	副部長	山下隆一郎	手鎌公民館
衛生部会	部長	山本秀樹	深浦公民館
	副部長	鷲山雄二	深浦公民館
社会福祉部（共同募金）	部長	奥薗万吉	伏部公民館
	副部長	奥薗和人	伏部公民館

平成31年4月20日(土)手鎌地区公民館にて開催されました。

徳永幸雄副会長が前期をもって退任されました。長年にわたり地域の発展と安全にご尽力頂き、誠にありがとうございました。

今後も子ども見守り隊の副部長として活動されます。





月	日	曜	主な行事予定
5	12	日	グラウンドゴルフ大会
6	30	日	ソフトバレーボール大会
9	22	日	認知症ＳＯＳネットワーク模擬訓練
10	6	日	集団出前健診　（健康力アップ推進事業）
	20	日	大運動会
	26	土	ふれあい餅つき会（サン・アビ祭２６(土)・２７(日)）
	29	火	健幸(康)料理教室（健康力アップ推進事業）
11	7	木	献血会
	16	土	手鎌地区公民館ふれあい文化祭
	17	日	〃
	24	日	グラウンドゴルフオープン大会
令和２年			
1			どんど焼き
			防災訓練
2			安全・安心まちづくり講演会
	23	日	健康マラソン大会　（健康力アップ推進事業）
3	13	金	献血会

※都合により、日程は変わる事があります。





発　行
手鎌校区
・まちづくり協議会
・社会福祉協議会
・民生委員・児童委員協議会
２０１９.７.１
第６号

令和元年度 健康力アップ推進事業

健やか住よか地域を目指し地域住民皆で健康づくりをすすめよう
自宅の近くで受診できるチャンス！
各種検診にみんなで誘いあって積極的に参加しましょう!!



◇集団出前がん検診：日時：１０月６日(日)
国保特定健診　場所：手鎌小学校

◇健幸(康)料理教室　:日時　１０月２９日(火)　場所:手鎌地区公民館

◇健康マラソン大会:日時:令和２年２月２３日(日)
雨天予備日　３月　１日(日)
場所：昭和開干拓内道路

グラウンドゴルフ大会



五月晴れの5月12日(日)手鎌北町公園で開催されました。

６人一組でコースを回り地域の親睦と友好を深めた楽しい大会となりました。

【参加　６チーム】
小学生の部　８ホール
女子の部　12ホール
男子の部　12ホール

【総合順位】
優勝　甘木公民館
２位　深浦公民館
３位　黒崎団地公民館


元気に選手宣誓！

ナイスショット！歓声の上がる和気あいあいのプレー

健康マラソン大会 ～健康力アップ推進事業～ がんばれ～



２月２４日（日）「宣言タイム方式」の大会が昭和開干拓内道路で開催されました。

小学生男子、小学生女子・一般女子、一般男子、計４４名が参加し、上位入賞者に賞状とメダル、また、参加者全員に参加賞が渡されました。

第27回手鎌校区 大運動会

◇日にち：１０月２０日（日）
◇会　場：手鎌小学校
※雨天の場合は体育館にて実施

～健やか住みよか地域づくりをみんなでめざしましょう～

地域住民みなさまの積極的な参加、お待ちしています！

◇お問い合わせ…手鎌校区まちづくり協議会
（手鎌地区公民館内）☎５６－３５０３
E-mail　tegama.mk.123@gmail.com
行事等の活動内容は おおむたまちきょうホームページでご覧いただけます
（http://www.omutamatichikyo.jp/）



平成31年度 手鎌校区 社会福祉協議会 評議員会 開催

４月20日(土)手鎌地区公民館に於いて民生委員児童委員、小中学校長、小中学校ｐＴＡ会長、福祉施設の代表の出席を頂き開催されました。

議会にて30年度事業、収支、監査報告に続き、31年度事業、収支予算（案）が提示され、いずれも原案通り承認されました。

校区社会福祉活動には日頃からの御協力、御支援を頂き感謝申し上げます。

引き続き令和元年度も現役員一同皆様が健康で明るい日々が過ごされますよう努力邁進する所存ですので、益々の御支援お願い申し上げます。

手鎌校区社会福祉協議会
会長　猿渡英昭



令和元年度
社会福祉協議会役員
及び監事

会長	猿渡英昭
副会長	徳永京子
副会長	山口　博
副会長	山本静雄
総務	藤田悦子
総務	奥薗睦子
会計	今岡秀治
相談役	山田　保
監事	徳永幸雄
監事	山下幸子

市社協と意見交換
（校区社会福祉協議会合同研修会へ向けて）

５月２０日（月）、手鎌地区公民館に於いて、大牟田市社会福祉協議会から藤原良平主任と山崎美香主査を迎え、手鎌校区社会福祉協議会役員（会長　猿渡英昭）との意見交換会を行いました。昨年完成した「地域支え合いマップ」を現行化して災害等、不測の事態に備えることで意見がまとまり、７月６日(土)に合同研修会で進めて行きます。



関係者皆様のご協力よろしくお願いします。

手鎌校区社会福祉協議会
副会長　山本静雄

一人暮らし高齢者との懇談会
伏部公民館



６月５日（水）伏部公民館にて懇談会が開催されました。色とりどりの紫陽花に囲まれた会場では、大牟田警察署生活安全課・古賀美智子氏より「詐欺にあわない為」の講話を具体例と映像でわかり易くしていただきました。

「私はだいじょうぶ」
「一人で悩まず誰かに相談する」日頃からの心がけが大切だと思いました。

フレイル予防のレクリエーションでは「すぎの木」の砂濱氏、包括支援センターの清田氏、塩塚氏の指導で予防法を学びました。参加の皆様の「楽しかった～。来てよかった。」の声に校区社協役員も元気を頂きました。お世話して下さった皆様有難うございました。

手鎌校区　主任児童委員　奥薗睦子

福祉委員の活動状況
投稿 37

89歳になる男性の一人暮らしの方がいます。若くして連れ合いを亡くして一人の子どもさんは、長期の入院中です。近所の親戚とは何かの確執で付き合いがありません。何度か仲裁を試みました。以前は本人の間違った思い込みで隣人とトラブルがありました。福祉委員も苦手にして遠くから眺めているだけですが、安否の確認はできています。

今後は支援センターの援助で対応していくことにしています。

黒崎公民館　館長
吉良山　猛

「私のひとくぎり」



天皇の退位、新しい天皇の即位そして長い連休で令和が始まり、子ども達や孫の世話で「じい、ばあ」は心身ともに疲れた新元号の幕開けでした。

何もかもが急ぎ足で過ぎてゆく、そう感じられるのも年齢のせいでしょうか？今期で民生委員の仕事も終わりかと思うと寂しいようでもあり又、ほっとする気持ちも、心の片隅にあるのが本音です。民生委員になり、いろいろ学ばせてもらいました。振り返れば一年目は何もわからず、たゞたゞ夢中、二年目も三年目でやっと民生委員とは何なのか、少しずつ理解、訪問する高齢者の方と信頼関係も私なりに出来たのかと…訪問先でいつも「貴女も気を付けて」と声をかけて頂き元気をもらい頑張れたのかと思います。同じ民生委員の皆様にも目をかけて頂き無事つとめを終えることが出来そうです。しかし民生委員の任期は終わりますが、青パトによる地域見守り活動、子ども達の笑顔に励まされもう少し続けてゆくつもり。いろいろありがとうございました。無事終えられることに感謝します。

令和元年五月
民生・児童委員　古賀和枝

手鎌まち協 構成団体の紹介

手鎌小学校
大牟田市大字唐船3953-6025

手鎌小学校は、大牟田市食育推進モデル校として取り組みをしています。この活動は、「食の関心と健康な生活」「地域の食文化体験」「地域とつながる農業体験」の３つの内容で構成しています。

特に農業体験では、地域のボランティアの方々のご協力により「田植えや稲刈り体験」、共同農園で「野菜作り体験」を行っています。また、食文化体験では、「がたいね踊り」の歌に出てくる「黒崎くしだご」づくりをしています。体験が少ない今の子ども達にとっては、貴重な体験になります。

今後とも、地域とともに学び続ける学校を目指していきます。どうぞよろしくお願いします。

手鎌小学校　校長
山崎強志



串だごづくり



共同農園：野菜作り



稲刈り



田植え

認知症ｓｏｓネットワーク 模擬訓練
9月22日(日) 訓練実施！
大牟田市手鎌897 ☎51-7681

日頃より高齢者・認知症の方への声かけ、見守りにご協力いただき、誠にありがとうございます。今年度も９月22日(日)に第16回認知症ＳＯＳネットワーク模擬訓練を実施します。

大牟田市は認知症ＳＯＳネットワーク模擬訓練の発祥の地であり、今では全国各地で行われるようになりました。これも皆様のご協力あっての事だと思います。

これまで15回の模擬訓練を通して、手鎌校区では皆様の意見を取り入れながら、手鎌校区ならではの独自のやり方で訓練を行ってきました。地域の方を始め、多くの福祉事業所、商業施設の方にもご協力頂きながら、年々参加者も増えてきているのが現状です。それは皆様が「他人事」ではなく「我が事」という意識に変わってきたからではないでしょうか？

この模擬訓練は、訓練の為の訓練ではなく、「今、目の前で困っている方」へどう対応して行けばよいのかという実践的な取り組みの一つです。これまで私自身も模擬訓練を通して沢山の方と知り合い、声をかけあいながら手鎌校区の方の温かさを身に染みて感じてきました。だからこそ、模擬訓練という一つのツールを使いながら、「誰もが安心して住めるまちＩＮ手鎌校区」になっていけるように今年度も皆様のご協力を頂きながら一緒に頑張っていきたいと思います。

代表　浦　幸寛



昨年の訓練の様子